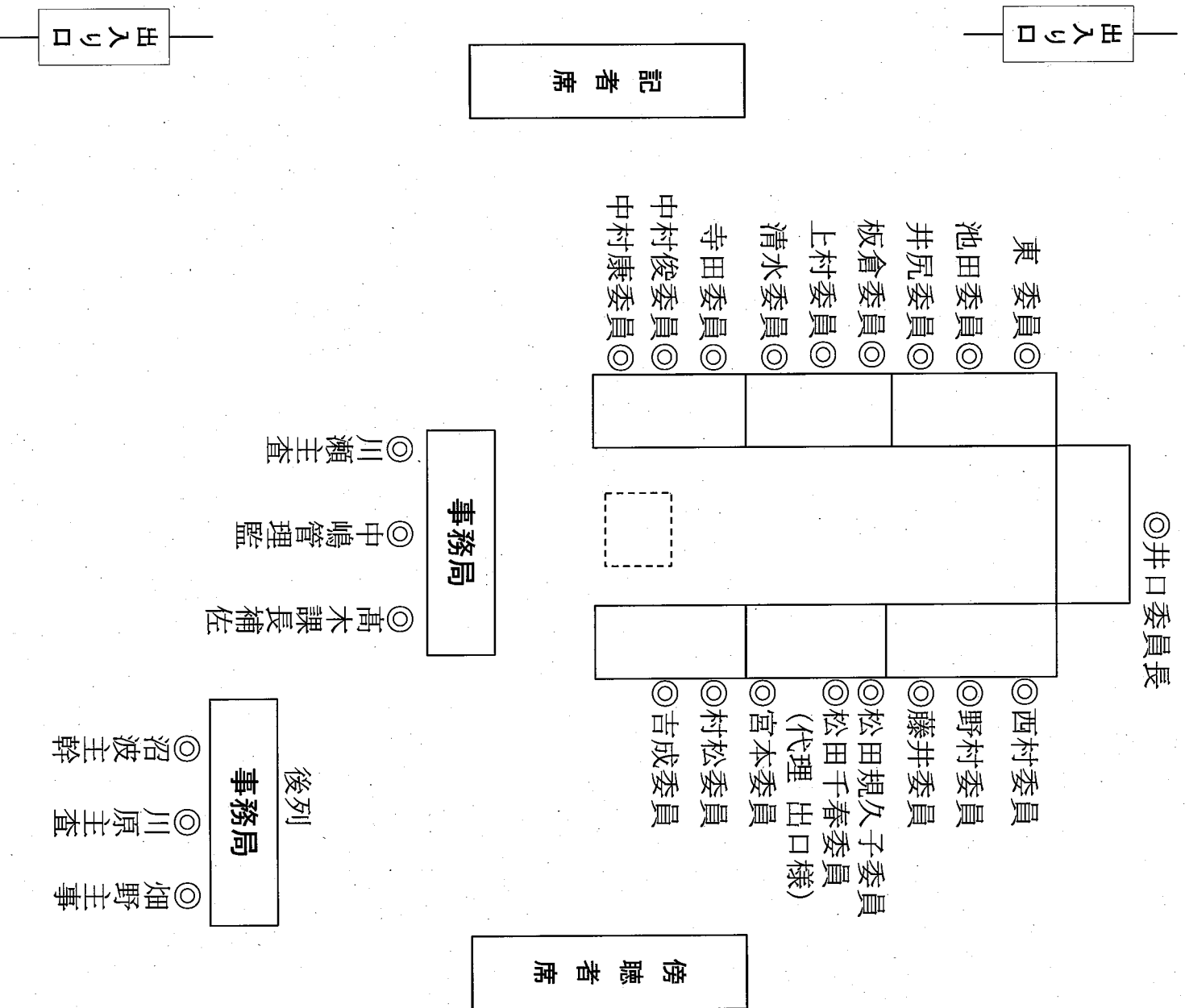


「広報・県民運動専門委員会」 第16回会議 次第

日 時：令和元年12月10日（火）10:00～11:30
場 所：大津合同庁舎7-C会議室

1. 開 会
2. 開会挨拶
3. 審議事項
 - (1) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
県民運動アクションプログラム（素案）について
4. 説明・報告事項
 - (1) 「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ開催内定イベント」の結果について
 - (2) 「募金箱ステッカーデザイン・ポスターコンクール」の結果について
 - (3) 「モザイクアートポスター写真募集」について
5. 閉 会

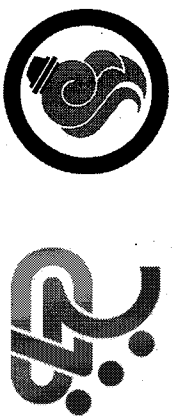
配 席 図



「広報・県民運動専門委員会」委員名簿

(順不同・敬称略)

行番号	分野	所属団体・役職名	氏名	備考
1	マスコミ	日本放送協会大津放送局 副局長	村松 泰	
2		びわ湖放送株式会社 放送管理局報道制作部グループリーダー	坂田 しのぶ	
3	マスコミ	株式会社京都放送滋賀支社 支社長	宮本 英樹	
4		株式会社京都新聞社滋賀本社 編集局 編集部長	松田 規久子	
5		株式会社中日新聞社大津支局 支局長	池田 千晶	
6		株式会社エフエム滋賀 編成制作部 部長	糸井 孝実	
7	スポーツ	公益財団法人滋賀県スポーツ協会 生涯スポーツ担当次長 兼 広域スポーツセンター次長	野村 智洋	
8		滋賀県障害者スポーツ協会 副主幹	吉成 永部	
9		滋賀県商工会議所連合会 滋賀県中小企業相談所専門指導室 室次長	西村 綾子	
10		社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 常務理事 兼 事務局長	北川 肇	
11		公益社団法人びわこびじターズビューロー 事務局長	上田 重和	副委員長
12	経済・福祉・ 観光・社会	公益財団法人淡海文化振興財団 常務理事 兼 事務局長	東 登志也	
13		滋賀県地域女性団体連合会 副会長	上村 照代	
14		一般財団法人滋賀県老人クラブ連合会 事務局長 兼 常務理事	八木 兵次郎	
15		滋賀県青年団連合会 会長	市岡 新也	
16		滋賀県小学校長会 副会長	中村 康春	
17		滋賀県中学校長会 副会長	中村 俊英	
18	学校関係	滋賀県高等学校長協会 会長	藤井 晃一	
19		滋賀県私立中学高等学校連合会 副会長	寺田 佳司	
20		滋賀県特別支援学校長会	井尻 正志	
21	有識者	同志社大学政策学部 教授	井口 貢	委員長
22		株式会社TMオプティクス チーフPRディレクター	馬場 大輔	
23		コミュニケーション・プラソニック chocomaka 代表	廣瀬 香織	
24	市町	東近江市企画部広報課長	高山 幸生	
25		豊郷町企画振興課長	清水 純一郎	
26	県	滋賀県知事公室広報課長	松田 千春	
27		滋賀県総合企画部県民活動生活課県民活動・協働推進室長	板倉 成子	

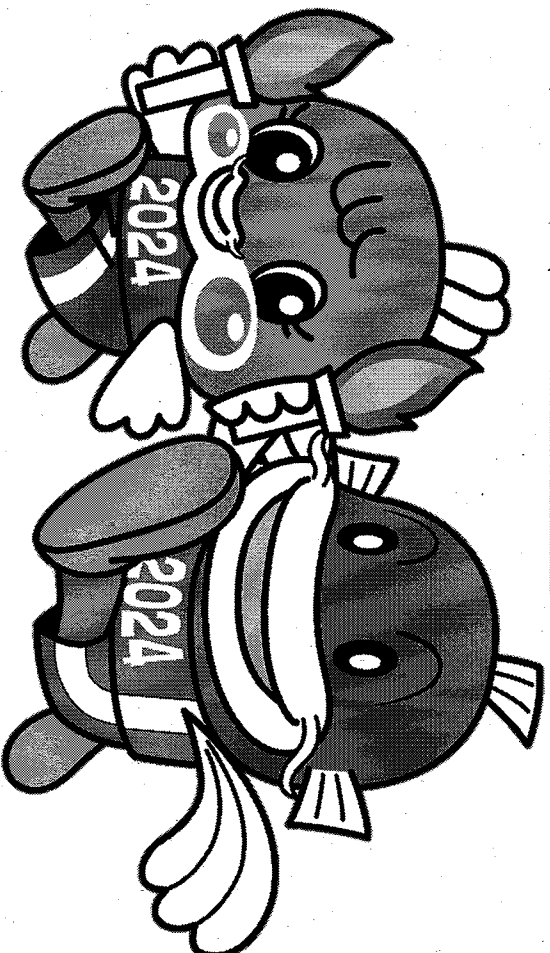


第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

滋賀県開催準備委員会

第16回広報・県民運動専門委員会

会議資料



第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会マスコットキャラクター

チヤツフイー

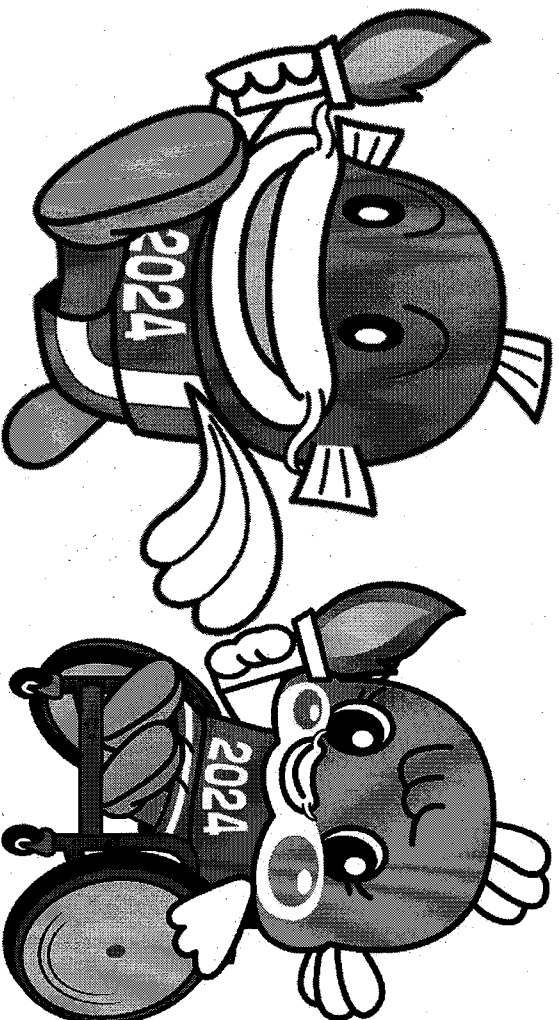
キヤツフイー

日時：令和元年12月10日(火)10:00～11:30
場所：大津合同庁舎7-C会議室

審議事項

わた SHIGA 輝く 国スポ・障スポ 県民運動アクションプログラム

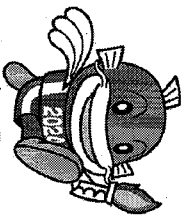
(素案)



令和2年(2020)年3月

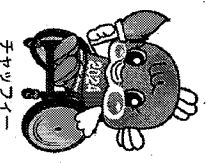
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
滋賀県開催準備委員会

湖国の感動 未来へつなぐ



キャラクター

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
2024



キャラクター

目次

◆わた SHIGA 輝く国スポ・障スポアクションプログラムについて

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ県民運動の趣旨	1
県民運動アクションプログラムとは	1
県民運動3つの基本目標	1
県民運動推進における役割	1
県民運動推進のイメージ図	2

◆基本目標ごとの具体的な取組について

基本目標 1 「滋賀といえればこれ！」と思う“もの・こと”で滋賀を訪れる方々を迎え、交流することで、「ええやん滋賀！」と感じてもらえるよう、あたたかいおもてなしをしましょう。	3
---	---

基本目標 2 いつまでも健康でいられるよう、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方で親しめる「マインスポーツ」を見つけてみましょう。	9
---	---

基本目標 3 大会やイベント会場に足を運んだり、ボランティア活動に参加するなどの関わりを通じて、みんなと一緒に大会や地域を盛り上げましょう。	14
--	----

◆参考資料

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会県民運動基本方針	19
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会県民運動基本計画	20

わたしたち SHIGA 輝く国スポ・障スポ 県民運動アクションプログラムについて

【わたしたち SHIGA 輝く国スポ・障スポ県民運動の趣旨】

令和 6 年(2024 年)に開催する第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会の県民運動は、県民一人ひとりが、様々な形で大会に参加、協力し、理解を深めることにより、「県民」・「来県者」がともに満足し、「滋賀県」に将来に渡って引き継がれるレガシーを遺す「三方(さんぼう)よし」の大会を実現するために、以下の取組を推進します。

また、「健康長寿」、「ボランティア活動の年間行動率」など本県が「日本一」である特徴を活かした取組を展開します。

【県民運動アクションプログラムとは】

この県民運動アクションプログラムは、「第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会県民運動基本方針」および「第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会県民運動基本計画」に基づき、県民総参加による『わたしたち SHIGA 輝く国スポ・障スポ』の開催をめざし、多くの県民の皆さんが県民運動に参加できるよう、県・市町および県・市町準備(実行)委員会が行う支援の内容と実施スケジュールを示したものです。

【県民運動 3 つの基本目標】

- 1 「滋賀といえればこれ!」と思う“もの・こと”で滋賀を訪れる方々を迎え、交流することで、「ええやん滋賀!」と感じてもらえるよう、あなたが思いおもてなしをしましょう。
- 2 いつまでも健康でいられるよう、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方で親しめる「マイスポーツ」を見つけましょう。
- 3 大会やイベント会場に足を運んだり、ボランティア活動に参加するなどの関わりを通じて、みんなと一緒に大会や地域を盛り上げましょう。

【県民運動推進における役割】

県民のみなさん

○県民一人ひとり

それぞれの立場で、県および県準備(実行)委員会や市町、市町準備(実行)委員会、関係機関・団体、学校、企業、NPO、ボランティア等が推進する活動に自発的、積極的に参加する。

○地域団体、NPO、ボランティア団体、学校、企業等

県および県準備(実行)委員会や市町、市町準備(実行)委員会と協力し、県民運動の担い手として、普及・啓発を行うとともに、それぞれが連携を図りながら、自主的な活動を積極的に行う。

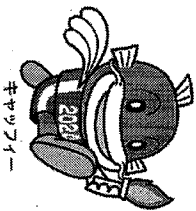
市町・市町準備(実行)委員会

各市町の実情に応じた県民運動の推進計画を定め、普及・啓発活動を行うとともに、地域住民や各種団体等と協力して、地域の特性に応じた取組を推進する。

県・県準備(実行)委員

県民運動の全県的な推進計画を定め、普及・啓発活動を行うとともに、市町、市町準備(実行)委員会や各種団体等との連携を図り、全県的な運動の支援を行う。

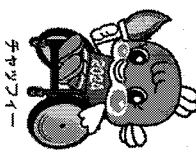
湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2024



県民一人ひとりが、様々な形で大会に参加、協力し、理解を深めることにより、「県民」「来県者」がともに満足し、「滋賀県」に将来に渡って引き継がれるレガシーを遺す「三方（さんぽう）よし」の大会の実現

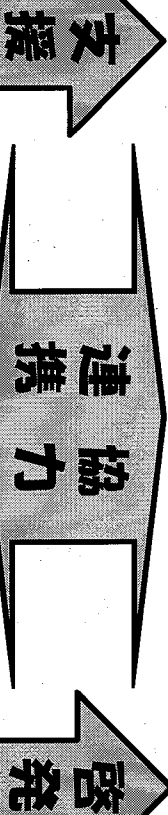
県民総参加

～県民運動基本方針 3つの基本目標～

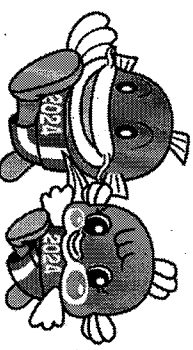
- ①「滋賀といえはこれ！！」と想う“もの・こと”で滋賀を訪れる方々を迎え、交流することで、「ええやん滋賀！！」と感じてもらえるよう、あたたかいおもてなしをしましょう。
- ②いつまでも健康でいられるよう、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方探しめる「ワイズスポーツ」を見つけましょう。
- ③大会やイベント会場に足を運んだり、ボランティア活動に参加するなどの関わりを通じて、みんなと一緒に大会や地域を盛り上げましょう。

自発的・積極的な参加、主体的な活動

県民の皆さん、関係機関・団体、学校、企業、NPO、ボランティア等



【既存の県民運動等】
環境美化活動



連携

【県、県準備（実行）委員会】
全県的な運動の支援

【市町、市町準備（実行）委員会】
地域の特色を生かした取組の推進

基本目標ごとの具体的な取組について

基本目標 1

「滋賀といえばこれ！」と思う“もの・こと”で滋賀を訪れる方々を迎え、交流すること、 「ええやん滋賀！」と感じてもらえるよう、あたたかいおもてなしをしましょう。

●趣旨

全ての県民が来県者を誠意とまごころを持って温かく迎え、来県者が県民との出会いや交流を通して、楽しみ、参加できる場を提供するなど、心のこもった滋賀県の「おもてなし」を全国に伝える活動に取り組みます。

●県民のみなさんの取組例

- (1) **琵琶湖を中心とした豊かな自然や歴史、文化、食など滋賀の地域資源でもてなします。**
 - ・豊かな自然や歴史、文化、食などの多彩な滋賀やわがまちの魅力を再認識し、訪れる方々に情報発信する。
 - ・県産の食材について知るとともに、滋賀の食文化を学ぶ。
 - ・来県者に滋賀の食文化を紹介するとともにご当地グルメ、特産品でもてなす。
 - ・県内各地に広がる郷土の歴史、祭り、文化の普及や啓発等を目的とした文化プログラムに参加する。
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場、大会関連イベント会場等で、滋賀の名産品や特産品をPRする。
- (2) **福祉先進県として、県民の誰もが、思いやりの心をもって、障害のあるなしに関わらず、訪れる人が快適に過ごせるようもてなします。**
 - ・学校や団体で手話講座等を通じて障害の特性を学び、障害者理解に努める。
 - ・国スポ・障スポを契機にユニバーサルデザインの考え方について学ぶ。
- (3) **滋賀県選手はもとより、県外の選手に対してもあたたかな声援で応援します**
 - ・学校や団体で各都道府県応援団を結成し、競技会場で国スポ・障スポ選手を応援する。
 - ・学校や団体から応援メッセージを県外チームに送る。

- (4) 手作りののぼり旗や横断幕などで歓迎します。
- ・手作りののぼりや案内看板、歓迎装飾の製作に参加し、来県した選手団を温かく迎える。
 - ・手作りの都道府県応援のぼりを作成し、競技会場で国スポ・障スポ選手を応援する。
- (5) あいさつ運動やマナーアップ運動を展開し、明るい笑顔で元気なあいさつ、親切な応対等、琵琶湖のようにさわやかにもてなします。
- ・全国から集まる来県者に笑顔でさわやかなあいさつをし、親切丁寧な応対をする。
 - ・公共の場でのマナーアップに積極的に取り組む。
 - ・おもてなし講習会等に参加する。
- (6) 花いっぱい運動やクリーニングアップ運動を展開し、琵琶湖・河川・道路等の環境美化に努め、きれいな街でもてなします。
- ・大会推奨花を育てる。
 - ・地域（自治会、育成会等）の花いっぱい運動に参加する。
 - ・競技会場や沿道、自宅、学校、公民館などの身近な施設をたくさんの花で飾る。
 - ・地域や琵琶湖の環境美化活動に参加し、ゴミ拾いなどの清掃活動を行う。
 - ・総合開閉式会場や競技会場の清掃活動に参加する。
- (7) 交通安全運動や防犯運動を展開し、安全・安心に過ごせるようにします。
- ・地域で実施する交通安全運動や防犯パトロールに参加する。

●市町、市町準備（実行）委員会の取組例

- (1) 琵琶湖を中心とした豊かな自然や歴史、文化、食など滋賀の地域資源でもてなします。
- ・県内外に向け、豊かな自然や歴史、文化、食などの多彩な地域の魅力を再認識し、情報発信する。
 - ・地産地消の取組や、「滋賀の食材」を味わう食育活動の推進をする。
 - ・ホームページ等で郷土料理やご当地グルメ、特産品の紹介をする。
 - ・競技会場に、郷土料理やご当地グルメ、特産品によるおもてなしコーナーを設置する。
 - ・地域の特産品のPRや販売を促進し、全国に発信する。

- (2) 福祉先進県として、県民の誰もが、思いやりの心をもって、障害のあるなしに関わらず、訪れる人が快適に過ごせるようもてなします。
 - ・競技施設のバリアフリー化を推進する。
 - ・地域の公民館等で障害者体験や手話などの福祉講座を実施する。
 - ・各学校に手話講座等の出前授業を推進する。
 - ・競技会場各所に手話通訳者や誘導補助員を配置する。
 - ・市町内の施設のバリアフリー情報を発信する。
- (3) 滋賀県選手はもとより、県外の選手に対してもあたたかな声援で応援します。
 - ・学校や地域と連携して各都道府県応援団を結成し、競技会場等での応援を実施する。
 - ・各学校や各種団体等に声掛けを行い、試合観戦と応援を実施する。
- (4) 手作りのぼり旗や横断幕などで歓迎します。
 - ・学校や地域づくり団体等へ取組を依頼する。
 - ・競技会場やその沿道などに手づくりの案内看板やのぼりなどを設置する。
 - ・競技会場とその周辺を看板、横断幕、花等を活用して、歓迎装飾を実施する。
 - ・手づくりの都道府県応援のぼりの製作を支援し、競技会場での応援を実施する。
- (5) あいさつ運動やマナーアップ運動を展開し、明るい笑顔で元気なあいさつ、親切な応対等、琵琶湖のようにさわやかにもてなします。
 - ・広報誌やホームページ等を通じて、あいさつ・声かけ、交通安全、防犯活動等の運動を展開し、普及・啓発、参加の呼びかけをする。
 - ・おもてなし講習会等を実施する。
- (6) 花いっぱい運動やクリーンアップ運動を展開し、琵琶湖・河川・道路等の環境美化に努め、きれいな街でもてなします。
 - ・学校、地域住民、NPO等の団体に、大会推奨花の栽培を依頼する。
 - ・競技会場等を花で装飾する。
 - ・既存の環境美化活動との連携、推進をする。
 - ・競技会場や公共施設、観光地、琵琶湖周辺等の清掃活動を実施する。
 - ・公共交通機関等を利用（エコ通勤）の取組への参加を促進する。
 - ・パーク&ライドを実施し、大会期間中のマイカー利用の自粛や交通規制への協力を呼びかける。
- (7) 交通安全運動や防犯運動を展開し、安全・安心に過ごせるようにします。
 - ・学校や各団体と協力し、交通安全教室や防犯教室を実施する。
 - ・広報誌やホームページ等を通じて、あいさつ・声かけ、交通安全、防犯活動等の運動を展開し、普及・啓発、参加を呼びかける。

●**県、県準備（実行）委員会の取組例**

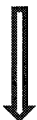
- (1) **琵琶湖を中心とした豊かな自然や歴史、文化、食など滋賀の地域資源でもてなします。**
 - ・県内外に向け、豊かな自然や歴史、文化、食などの多彩な滋賀の魅力を情報発信する。
 - ・地産地消の取組「おいしが、うれしが」キャンペーンや食育活動の推進をする。
 - ・ホームページや情報誌等で郷土料理やご当地グルメ、特産品を紹介する。
 - ・総合開・閉会式会場におもてなし広場（特産品ブース等）を設置するとともに、競技会場のおもてなしコーナーの設置を推進する。
 - ・滋賀県産農林水産物の安心・安全を情報発信をする。
 - ・滋賀のブランドの特産品をPR・販売促進をする。
- (2) **福祉先進県として、県民の誰もが、思いやりの心をもって、障害のあるなしに関わらず、訪れる人が快適に過ごせるようもてなします。**
 - ・競技施設のバリアフリー化を推進するとともに、障害者でも使いやすいトイレ等の整備促進をする。
 - ・宿泊施設や公共交通機関のバリアフリー対応状況を発信する。
 - ・ユニバーサルデザインの考え方等についての研修の実施をする。
 - ・ユニバーサルデザイン普及、啓発活動を実施する。
 - ・滋賀県内の施設のバリアフリー情報を発信する。
- (3) **滋賀県選手はもとより、県外の選手に対してもあたたかな声援で応援します。**
 - ・総合開・閉会式での都道府県応援団を結成し、会場での応援を支援する。
- (4) **手作りののぼり旗や横断幕などで歓迎します。**
 - ・手づくりののぼりや案内看板などの製作を支援するとともに、総合開・閉会式会場やその沿道などに設置する。
 - ・総合開・閉会式会場や主要駅等とその周辺、観光地を看板、横断幕、花等を活用して、歓迎装飾を実施する。
 - ・手づくりの都道府県応援のぼりの製作を支援し、総合開・閉会式会場での応援を実施する。
- (5) **あいさつ運動やマナーアップ運動を展開し、明るい笑顔で元気なあいさつ、親切な応対等、琵琶湖のようにさわやかにもてなします。**
 - ・広報誌やホームページ等を通じて、あいさつ、声かけ、マナーアップ運動の普及や啓発をする。
 - ・おもてなし講習会等の実施を促進する。
 - ・主要駅に総合案内所等を設置し、地域情報や観光、おもてなし情報を発信する。

- (6) 花いっぱい運動やクリーニング運動を展開し、琵琶湖・河川・道路等の環境美化に努め、きれいな街でもてなします。
- ・大会推奨花を決定し、試験栽培を実施する。
 - ・花育てガイドを作成・配布し、花いっぱい運動を推進する。
 - ・総合開・閉会式会場等を花で装飾する。
 - ・鉄道、道路、道の駅、道路沿線、高速道路SA・PAなどの管理者への協力を依頼し、花で装飾・広報誌やホームページ等を活用して、花いっぱい運動に関する情報発信する。
 - ・琵琶湖一斉清掃や既存の環境美化活動等の連携、推進する。
 - ・総合開・閉会式会場周辺の清掃活動、花いっぱい運動の実施をする。
 - ・公共交通機関等の利用（エコ通勤）の取組への参加促進をする。
 - ・パーク&ライドを実施し、大会期間中のマイカー利用の自粛や交通規制への協力を呼びかける。

- (7) 交通安全運動や防犯運動を展開し、安全・安心に過ごせるようにします。
- ・広報誌やホームページ等を通じて、あいさつ・声かけ、交通安全、防犯活動等の運動を展開し、普及・啓発、参加を呼びかける。

●実施スケジュール案

	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
・琵琶湖を中心とした豊かな自然や歴史、文化、食など滋賀の地域資源でもてなします。					
地域資源の魅力を情報発信	→	→	→	→	→
食育活動の推進	→	→	→	→	→
HP等で郷土料理や特産品を紹介	→	→	→	→	→
特産品等のブース設置	→	→	→	→	→
・福祉先進県として、県民の誰もが、思いやり の心をもって、障害のあるなしに関わらず、訪 れる人が快適に過ごせるようもてなします。					
会場のバリアフリー化の推進	→	→	→	→	→
施設や交通機関のバリアフリー情報発信	→	→	→	→	→
ユニバーサルデザイン研修、普及啓発活動	→	→	→	→	→
・滋賀県選手はもとより、県外の選手に対しても もあたたかな声援で応援します。					
温かい応援実施	→	→	→	→	→
・手作りののぼり旗や横断幕などで歓迎します。					
のぼりや案内看板等制作・設置	→	→	→	→	→
歓迎装飾等の実施	→	→	→	→	→
・あいさつ運動やマナーアップ運動を展開し、 明るい笑顔で元気なあいさつ、親切な応対等、 琵琶湖のようにさわやかにもてなします。					
おもてなし講習会の実施	→	→	→	→	→
観光情報・観光資源の情報発信	→	→	→	→	→
・花いっぱい運動やクリーニングアップ運動を展開 し、琵琶湖・河川・道路等の環境美化に努め、 きれいな街でもてなします。					
推奨花決定、試験栽培、栽培	→	→	→	→	→
花育てガイドブックの作成・配布	→	→	→	→	→
会場・主要交通機関沿線等を花で装飾	→	→	→	→	→
花いっぱい運動の情報発信	→	→	→	→	→
既存の活動と琵琶湖一斉清掃等の推進	→	→	→	→	→
・交通安全運動や防犯運動を展開し、安全・安 心に過ごせるようにします。					
交通安全・防犯活動の普及・啓発情報発信	→	→	→	→	→
大会期間中の公共交通機関の利用促進	→	→	→	→	→



は検討・準備期間



は実施期間

基本目標 2

いつまでも健康でいられるよう、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方
親しめる「ライスポーツ」を見つけましょう。

●趣旨

国スポ・障スポの開催を契機に県民のスポーツへの関心を高め、子どもから高齢者まで生涯にわたってスポーツ活動に親しむことで、県民の健康づくりを推進し、健康長寿を目指します。

●県民のみなさんの取組例

- (1) デモンストレーションスポーツや会場地市町等におけるスポーツ教室、各種スポーツイベント等に参加します。
 - ・デモンストレーションスポーツに参加し、参加者みんなで楽しむ。
 - ・デモンストレーションスポーツに親しみ、参加者同士の交流を広げる。
 - ・地域で開催されるスポーツ教室やスポーツイベントに参加し、スポーツに親しむ。
- (2) 障害のあるなしや年齢などに関わらず、誰もが楽しめるスポーツに取り組み、交流を通じ、障害に対する理解を深めます。
 - ・障害者スポーツについて学び理解を深め、体験イベント等に参加する。
- (3) ライフステージに応じたスポーツ活動に取り組み、健康長寿日本一を継続します。
 - ・自分に合ったライスポーツを見つけ、生涯にわたリスポーツを楽しむ。
 - ・スポーツ少年団活動や運動部活動への参加、学校での体力づくりに取り組み。
 - ・職場、地域、家庭での健康づくりや体力づくりに取り組み。
 - ・家族や仲間と行う「ピロイチ」で、健康づくりや地域の魅力発見を行う。
- (4) 両大会にゆかりのある、滋賀のアスリート等と交流します。
 - ・滋賀県出身のアスリートの応援に行く。
- (5) 両大会のイメージダンスを覚えて、踊ります。
 - ・学校や地域をはじめとするイベントや祭り等において、大会ダンスを踊り、楽しむ。
 - ・ダンスの出前講座に参加する。
- (6) 両大会をはじめとする各種競技会などに出かけ、観戦・応援します。
 - ・全国レベルのファンオーナーズを体感するために競技会場に出かけ観戦する。
 - ・競技会場で応援グッズ等を使って、選手にエールを送る。
 - ・ホームページに選手への応援メッセージを送る。

(7) 地域のスポーツ活動を応援します。

- ・地域のスポーツチームを応援する。
- ・地元のプロスポーツチーム「滋賀レイクスターズ」や「東レアローズ」、「滋賀ユナイテッド」等の試合を観戦し、応援する。

●市町、市町準備（実行）委員会の取組例

(1) デモンストレーションスポーツや会場地市町等におけるスポーツ教室、各種スポーツイベント等に参加します。

- ・デモンストレーションスポーツの競技紹介や体験イベント等の情報発信をする。
- ・デモンストレーションスポーツの住民への周知をする。
- ・デモンストレーションスポーツの実施をする。
- ・公共施設等において、スポーツ教室や各種イベントを実施する。

(2) 障害のあるなしや年齢などに関わらず、誰もが楽しめるスポーツに取り組み、交流を通じ、障害に対する理解を深めます。

- ・障害者スポーツ種目の体験会等をホームページ等で情報発信をする。

(3) ライフステージに応じたスポーツ活動に取り組み、健康長寿日本一を継続します。

- ・地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室の情報発信をする。
- ・市町のスポーツ推進計画を策定・推進する。
- ・公共のスポーツ施設や学校体育施設の有効活用を推進する。
- ・運動やスポーツの日常化に向けた学校での取組を推進する。
- ・職場、地域、家庭での健康づくりや体力づくりを推進する。
- ・健康づくりに関する講座や運動の機会を提供する。

(4) 両大会にゆかりのある、滋賀のアスリート等と交流します。

- ・滋賀県出身のアスリートとの交流イベントを開催する。

(5) 両大会のイメージダンスを覚えて、踊ります。

- ・市町民イベントや地域の祭り等で、国スポ・障スポダンスを活用する。
- ・ダンス講習会やダンスイベントへの参加を推進する。

(6) 両大会をはじめとする各種競技会などに出かけ、観戦・応援します。

- ・SNSやホームページ等で競技会場、競技内容、参加県選手団等の紹介をする。
- ・応援メッセージの募集やホームページ等へ掲載する。
- ・応援グッズの製作や配布をする。

(7) **地域のスポーツ活動を応援します。**

- ・地域のスポーツイベント、各種競技会、体験教室のイベントを応援する。
- ・地域のスポーツチームや地域周辺でのスポーツイベント等の情報発信をする。
- ・地域のプロスポーツチームを応援する。

●**県、県準備（実行）委員会の取組例**

(1) **デモンストレーションスポーツや会場地市町等におけるスポーツ教室、各種スポーツイベント等に参加します。**

- ・デモンストレーションスポーツの競技紹介や体験教室等の情報発信をする。
- ・デモンストレーションスポーツ実施する市町や競技団体の支援する。
- ・デモンストレーションスポーツの県民への周知をする。

(2) **障害のあるなしや年齢などに関わらず、誰もが楽しめるスポーツに取り組み、交流を通じ、障害に対する理解を深めます。**

- ・広報誌等やホームページ等で障害者スポーツに関連する情報発信をする。
- ・啓発活動の中に障害者スポーツコーナーを設置する。
- ・障害者のスポーツへの参加意欲の向上と機会の充実を図り、安心してスポーツに参加できる環境づくりを促進する。

(3) **ライフステージに応じたスポーツ活動に取り組み、健康長寿日本一を継続します。**

- ・県内のスポーツ活動の取組等の情報発信をする。
- ・公共のスポーツ施設や学校開放事業の有効活用を推進する。
- ・運動部活動の活性化をする。
- ・運動やスポーツの日常化に向けた学校での取組を推進する。
- ・職場、地域、家庭での健康づくりや体力づくりの推進をする。

(4) **両大会にゆかりのある、滋賀のアスリート等と交流します。**

- ・オリンピック、パラリンピック、世界大会に出場する本県ゆかりの選手の情報発信
- ・本県ゆかりのアスリートを招聘し、スポーツ体験イベント等を実施する。

(5) **両大会のイメージダンスを覚えて、踊ります。**

- ・国スポ・障スポダンスを動画映像やホームページ等を活用して普及・啓発する。
- ・指導者育成のための国スポ・障スポダンス講習会やダンスイベントを開催する。

(6) **両大会をはじめとする各種競技会などに出かけ、観戦・応援します。**

- ・SNSやホームページ等で競技会場、競技内容、参加県選手団等の紹介をする。
- ・応援メッセージの募集やホームページ等へ掲載する。
- ・滋賀県応援グッズの製作や配布の推進をする。

(7) **地域のスポーツ活動を応援します。**

- ・県内のスポーツイベントや開催競技の体験教室等の情報を発信し、参加を推進する。
- ・県内のスポーツ大会・スポーツイベント等の情報発信をする。
- ・地元のプロスポーツチーム「滋賀レイクスターズ」や「東レアローズ」、「滋賀ユナイテッド」等の試合，スポーツキャンプ等の情報発信をする。

●実施スケジュール案

	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
・デモンストレーションスポーツや会場地市町等におけるスポーツ教室、各種スポーツイベント等に参加します。					
デモンストレーションスポーツの情報発信	→				
デモンストレーションスポーツの実施	→				
・障害のあるなしや年齢などに関わらず、誰もが楽しめるスポーツに取り組み、交流を通じ、障害に対する理解を深めます。					
障害者スポーツの体験や情報発信	→				
・ライオンテージに応じたスポーツ活動に取り組み、健康長寿日本一を継続します。					
県内スポーツ活動の取組等の情報発信	→				
公共スポーツ施設等の有効利用の推進	→				
日常的にスポーツができる取組の推進	→				
健康づくり事業の推進	→				
・両大会にゆかりのある、滋賀のアスリート等と交流します。					
本県ゆかりのアスリートの情報発信	→				
アスリートを招き、スポーツ教室の実施		→			→
・両大会のイメージダンスを覚えて、踊ります					
ダンス制作・普及・啓発、講習会の実施		→			→
・両大会をはじめとする各種競技会などに出かけ、観戦・応援します。					
SNS等で参加選手団の情報発信	→				
応援メッセージの募集			→	→	→
応援グッズの製作・配布の推進			→	→	→
・地域のスポーツ活動を応援します。					
地域スポーツやイベントの情報発信	→				



は検討・準備期間



は実施期間

基本目標 3

大会やイベント会場に足を運んだり、ボランティア活動に参加するなどの関わりを通じて、みんなで一緒に大会や地域を盛り上げましょう。

●趣旨

選手の応援や様々なイベント、ボランティア活動等に参加することで、大会を「する」「みる」「支える」といった関わりを持ち、すべての県民が参加する「県民総参加」による取組を推進し、大会を盛り上げます。

●県民のみなさんの取組例

- (1) ボランティア活動の年間行動者率日本一を活かし、障害のあるなしや年齢に関わらず、県民総参加で取り組みます。
 - ・ボランティア活動に参加する。
 - ・ボランティア講習会に参加する。
- (2) スマートフォン・パソコン所有率日本一を活かし、大会に関するイベント等の情報を SNS 等で発信します。
 - ・ホームページや SNS で選手への応援メッセージを送る。
 - ・ SNS を使って国スポ・障スポの情報を投稿・拡散する。
- (3) 子ども・若者・女性の関心を高める広報やイベントを通じて、両大会の参加を促します。
 - ・子どもや家族連れが参加しやすいショッピングモール等で開催されるスポーツイベントに参加する。
- (4) 開・閉会式など両大会の関連イベント・行事等に参加します。
 - ・総合開・閉会式の式典前演技等や炬火イベント(採火、炬火リレー等)に参加する。
 - ・国スポ・障スポに関連するイベントに参加する。
 - ・国スポ・障スポをテーマとした写真、ポスターコンクール等に参加する。
- (5) 両大会に関するボランティア活動に、積極的に参加します。
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場等で、受付、案内、会場整理、会場美化、会場サービス、式典運営補助などのボランティア活動に積極的に参加する。
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場等で、手話、要約筆記などのボランティア活動に参加する。
 - ・広報や大会の PR 活動などのボランティア活動に参加する。

- (6) 両大会をはじめとする競技会などに出かけ、あたたかく応援します。
- ・競技会場で応援グッズ等を使って、選手にエールを送る。
 - ・県内選手だけではなく、参加するすべての選手にエールを送る。
- (7) 両大会のイメージソングやイメージダンスによって、心をひとつにして盛り上げます。
- ・イメージソング、イメージダンスを覚えて、応援や盛り上げに活用する。
 - ・イメージダンスと併せて、様々なダンスや踊りをやってみる。
- (8) 募金や企業協賛で、両大会の開催準備・運営を支援します。
- ・国スポ・障スポへの募金や企業協賛で、大会に参加する。

●市町、市町準備（実行）委員会の取組例

- (1) ボランティア活動の年間行動者率日本一を活かし、障害のあるなしや年齢に関わらず、県民総参加で取り組みます。
- ・ボランティアの参加を促進する。
 - ・ボランティア募集の情報発信をする。
- (2) スマートフォン・パソコン所有率日本一を活かし、大会に関するイベント等の情報をSNS等で発信します。
- ・広報誌、ホームページ等で競技会場、競技内容、参加県選手団等の紹介をする。
 - ・応援メッセージを募集し、ホームページやSNSで情報発信をする。
 - ・広報誌、SNS、ホームページ等で地域にゆかりの県選手等を紹介し、選手を応援
 - ・愛称・スローガン、マスコットキャラクター（キャットフイー・チャットフイー）を活用した情報発信をする。
- (3) 子ども・若者・女性の関心を高める広報やイベントを通じて、両大会の参加を促します。
- ・広報誌、SNS等でイベントの情報発信をする。
 - ・子どもや女性が参加しやすいスポーツ体験イベントをショッピングモール等で開催する。
 - ・女性が参加しやすいイベントの企画・開催をする。
- (4) 開・閉会式など両大会の関連イベント・行事等に参加します。
- ・炬火イベントの企画や開催をする。
 - ・国スポ・障スポやスポーツをテーマにしたイベント、文化行事等へ協力する。

- (5) 両大会に関するボランティア活動に、積極的に参加します。
- ・競技会運営ボランティア等の募集、育成をする。
 - ・ボランティア講習会を開催する。
 - ・ボランティア活動やニューラル作成およびスタッフユニフォーム等の製作や配布を行う。
- (6) 両大会をはじめとする競技会などに出かけ、あたたかく応援します。
- ・応援グッズの制作や配布をする。
 - ・地域や学校等と連携し、競技会場での観戦や特色ある応援を推進する。
- (7) 両大会のイメージソングやイメージダンスによって、心をひとつにして盛り上げます。
- ・イメージソングの普及、イメージソングを活用した応援の推進をする。
 - ・イメージソングやイメージダンスに親しむための講座や講習会等を実施する。
- (8) 募金や企業協賛で、両大会の開催準備・運営を支援します。
- ・国スポ・障スポへの募金および企業協賛制度に協力する。

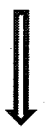
●**県、県準備（実行）委員会の取組例**

- (1) ボランティア活動の年間行動者率日本一を活かし、障害のあるなしや年齢に関わらず、県民総参加で取り組みます。
- ・ボランティア募集の情報発信をする。
 - ・ボランティア活動の参加を促進し、支援する人材の育成をする。
 - ・国スポ・障スポを契機として、研修の実施等により意識啓発を促進する。
- (2) スマートフォン・パソコン所有率日本一を活かし、大会に関するイベント等の情報をSNS等で発信します。
- ・SNS、ホームページやテレビ、ラジオ、新聞、地域情報誌等の各種メディアを活用した国スポ・障スポの情報発信をする。
 - ・SNSを使って国スポ・障スポの情報を投稿・拡散する。
 - ・愛称・スローガン、ワスコットキャラクター（キャラクター・チャットアイ）を活用した情報発信や啓発する。
- (3) 子ども・若者・女性の関心を高める広報やイベントを通じて、両大会の参加を促します。
- ・女性アスリートを講師に招いたセミナーや講座等の開催をする。
 - ・SNSを使って国スポ・障スポの情報を投稿・拡散する。
 - ・広報誌等で国スポ・障スポの広報、女性アスリートのインタビュー等を掲載する。
 - ・子ども・若者参画特別委員会（ジュニア・ユースチーム）による提言を反映する。

- (4) 開・閉会式など両大会の関連イベント・行事等に参加します。
- ・総合開・閉会式の式典前演技等の企画、実施をする。
 - ・炬火イベントの企画、実施をする。
 - ・大会イベントの企画、実施をする。
- (5) 両大会に関するボランティア活動に、積極的に参加します。
- ・大会運営(受付、案内、会場整理、会場美化、会場サービス、式典運営補助など)、情報支援(手話や要約筆記など)、広報(大会のPR活動など)等のボランティアの募集や育成をする。
 - ・ボランティア活動やニューラル作成やスタッフユニフォーム等の製作・配布をする。
 - ・ボランティア講習会等の開催をする。
 - ・両大会を通じて、ボランティアリーダーの育成をする。
- (6) 両大会をはじめとする競技会などに出かけ、あたたかく応援します。
- ・滋賀県応援グッズの製作・配布の推進をする。
 - ・国スポ・障スポ応援グッズやマスケットグッズを製作・配布するなど、特色ある応援の促進をする。
- (7) 両大会のイメージソングやイメージダンスによって、心をひとつにして盛り上げます。
- ・イメージソング、イメージダンスの制作、普及、啓発をする。
- (8) 募金や企業協賛で、両大会の開催準備・運営を支援します。
- ・国スポ・障スポへの募金及び企業協賛制度の構築や企業協賛の募集や協力依頼する。
 - ・募金付き国スポ・障スポグッズの製作、販売をする。

●実施スケジュール案

	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
・ボランティア活動の年間行動者率日本一を 活かし、障害のあるなしや年齢に関わらず、県民 総参加で取り組みます。					
手話・要約筆記などで障害者を支援 ボランティアの募集 ボランティアの育成、実践活動	→	→	→	→	→
・スマートフォン・パソコン所有率日本一を活 かし、大会に関するイベント等の情報をSNS 等で発信します。					
SNS等で大会情報を発信・投稿・拡散 マスコットキャラを活用した啓発・情報発信	→	→	→	→	→
・子ども・若者・女性の関心を高める広報やイ ベントを通じて、両大会の参加を促します。					
女性アスリート講座の開催 広報誌等で女性アスリートの情報発信	→	→	→	→	→
・開・閉会式など両大会の関連イベント・行事 等に参加します。					
総合開・閉会式の式典等への参加 大会イベントの企画・実施	→	→	→	→	→
・両大会に関するボランティア活動に、積極的 に参加します。					
ボランティア活動マニアルの作成等 ボランティア講座の開催	→	→	→	→	→
・両大会をはじめとする競技会などに出かけ、 あたたかく応援します。					
応援グッズの製作・配布 マスコットグッズの製作・配布	→	→	→	→	→
・両大会のイメージソングやイメージダンスに よって、心をひとつにして盛り上げます。					
イメージソングの製作・普及・啓発	→	→	→	→	→
・募金や企業協賛で、両大会の開催準備・運営 を支援します。					
募金や企業協賛制度の構築、募集、協力依頼 募金付き国スガ・障スガグッズの製作、販売	→	→	→	→	→



は検討・準備期間



は実施期間

第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 県民運動基本方針

1 目的

第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 (以下「大会」といいます。)の開催に向けて、県民一人ひとりが身近なことから関わって、「大会を盛り上げよう！」という気持ちで滋賀県内に大きく広がり、滋賀を訪れる方々をあたかく迎える人と地域の機運を高めるために、みんなで取組を進めます。

また、大会の開催を契機に、生涯にわたって気軽に親しめる「マイスポーツ」の発見や、その活動を通じて生まれる様々な人との交流の輪を広げるとともに、滋賀の良いところを発信することで自分が住む地域の魅力を再発見し、滋賀を愛するところを育て、その運動が大会終了後も人や地域に定着することを目的とします。

2 基本目標

(1) 「滋賀といえればこれ！」と思う “もの・こと” で滋賀を訪れる方々を迎え、交流することで、「ええやん滋賀！」と感じてもらえるよう、あたたかいおもてなしをしましょう。

(2) いつまでも健康でいられるよう、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方で親しめる「マイスポーツ」を見つけましょう。

(3) 大会やイベント会場に足を運んだり、ボランティア活動に参加するなどの関わりを通じて、みんなで一緒に大会や地域を盛り上げましょう。

3 運動の進め方

県民の方々や企業・団体のみなさんに運動が広がるよう、県・市町・競技団体はもとより、県準備(実行)委員会の構成員は互いに連携・協働しながら取り組みます。

第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 県民運動基本計画

第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会県民運動基本方針に基づき、第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会の県民運動は、県民一人ひとりが、様々な形で大会に参加、協力し、理解を深めることにより、「県民」・「来県者」がともに満足し、「滋賀県」に将来に渡って引き継がれるレガシーを遺す「三方（さんぼう）よし」の大会を実現するために、以下の取組を推進します。

また、「健康長寿」、「ボランティア活動の年間行動率」など本県が「日本一」である特徴を活かした取組を展開します。

1 取組

(1) 「滋賀といえばこれ！」と思う“もの・こと”で滋賀を訪れる方々を迎え、交流することで、「ええやん滋賀！」と感じてもらえるよう、あたたかいおもてなしをしましょう。

- ・ 琵琶湖を中心とした豊かな自然や歴史、文化、食など滋賀の地域資源でもてなします。
- ・ 福祉先進県として、県民の誰もが、思いやりの心をもって、障害のあるなしに関わらず、訪れる人が快適に過ごせるようもてなします。
- ・ 滋賀県選手はもとより、県外の選手に対してもあたたかな声援で応援します。
- ・ 手作りののぼり旗や横断幕などで歓迎します。
- ・ あいさつ運動やマナーアップ運動を展開し、明るい笑顔で元気なあいさつ、親切な応対等、琵琶湖のようにさわやかにもてなします。
- ・ 花いっぱい運動やクリーンプアップ運動を展開し、琵琶湖・河川・道路等の環境美化に努め、きれいな街でもてなします。
- ・ 交通安全運動や防犯運動を展開し、安全・安心に過ごせるようにします。

(2) いつまでも健康でいられるよう、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方で親しめる「マンスポーツ」を見つけましょう。

- ・ デモンストレーションスポーツや会場地市町等におけるスポーツ教室、各種スポーツイベント等に参加します。
- ・ 障害のあるなしや年齢などに関わらず、誰もが楽しめるスポーツに取り組み、交流を通じ、障害に対する理解を深めます。
- ・ ライフステージに応じたスポーツ活動に取り組み、健康長寿日本一を継続します。
- ・ 両大会にゆかりのある、滋賀のアスリート等と交流します。
- ・ 両大会のイメージダンスを覚えて、踊ります。
- ・ 両大会をはじめとする各種競技会などに出かけ、観戦・応援します。
- ・ 地域のスポーツ活動を応援します。

(3) 大会やイベント会場に足を運んだり、ボランティア活動に参加するなどの関わりを通じて、みんなで一緒に大会や地域を盛り上げましょう。

- ・ ボランティア活動の年間行動者率日本一を活かし、障害のあるなしや年齢に関わらず、県民総参加で取り組みます。
- ・ スマートフォン・パソコン所有率日本一を活かし、大会に関するイベント等の情報をSNS等で発信します。
- ・ 子ども・若者・女性の関心を高める広報やイベントを通じて、両大会の参加を促します。
- ・ 開・閉会式など両大会の関連イベント・行事等に参加します。
- ・ 両大会に関するボランティア活動に、積極的に参加します。
- ・ 両大会をはじめとする競技会などに出かけ、あたたかく応援します。
- ・ 両大会のイメージソングやイメージダンスによって、心をひとつにして盛り上げます。
- ・ 募金や企業協賛で、両大会の開催準備・運営を支援します。

2 取組の進め方

- (1) 県準備 (実行) 委員会は、全体的な計画や取組を定め、この運動の普及・啓発活動を行うとともに、市町準備 (実行) 委員会や各種団体等と連携し、全県域における運動を展開します。
- (2) 市町準備 (実行) 委員会は、地域の特性に応じた計画や取組を定め、地域における普及・啓発活動を行うとともに、地域住民や各種団体等と協力し、市町における運動を展開します。
- (3) 学校や企業、NPO法人、各種団体等は、それぞれの活動の中でその特徴を活かした県民運動を企画し、取組を行うとともに、県および市町ならびに各主体の運動に参加・協力します。

3 主な推進スケジュール

年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
	開催内定		開催決定		リハーサル大会	リハーサル大会 大会開催
計画など	県民運動 基本計画	県民運動 アクション プログラム				
関連イベント	開催内定 周知活動		開催決定 イベント		開催1年前 イベント	開催直前 イベント

説明・報告事項

「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ開催内定イベント」の実施結果について

1 趣旨・目的

2024 年の『わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ』（第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会）に向けた機運醸成を一層図る。

<目的>

- ① 2024 年の国スポ・障スポ大会の滋賀県開催を知っていただくこと
※特に、ファミリー層、子ども・若者等への周知
- ② 誰もができるスポーツを通じて、スポーツの魅力を伝えること

2 日時

令和元年 11 月 16 日（土曜日）ステージイベント 午前 11 時～午後 4 時
スポーツ体験ブース等 午前 10 時～午後 4 時

3 会場

イオンモール草津 1階セントラルコート・レストランコート

4 内容

<ステージイベント> 司会 仙谷幸一さん、井上麻子さん(e-radio パーソナリティー)

オーガニズガトラクション

- ・ 滋賀レイクスタースターアリーダーズによるダンスパフォーマンスを実施。
- ・ ステージ上で、滋賀での国スポ・障スポ大会に対する思い等についてトークを実施。

滋賀ゆかりの選手等によるビデオメッセージ上映

- ・ 滋賀レイクスタースターズ、東レアローズ、木村敬一選手、近藤寛子選手、伊藤みきさん、桐生祥秀選手からの、滋賀の国スポ・障スポ大会に向けた思いや開催内定のお祝い等のメッセージを上映。

子ども・若者参画特別委員会（ジュニア・ユースチーム）6 期生によるスポーツ体験ブース PR

- ・ イベント内で実施する「スポーツ体験ブース」（e スポーツ、スポーツウエルネス吹矢、ボッチャ、ユニカール）についての PR を実施



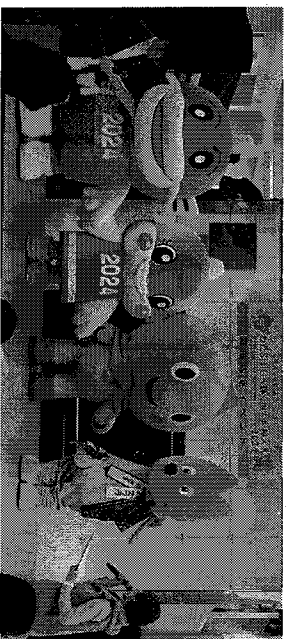
国スポ・障スポのクイズ

- ・ 国スポ・障スポについて知っていたかどうかのためのクイズを実施（大会の愛称・スローガン、大会スロットキャラクター等について出題）



大会スロットキャラクター等による意気込み発表、写真撮影会

- ・ 大会スロットキャラクターの「キヤツフイー」、「チヤツフイー」、滋賀県スロットキヤクターの「うおーたん」、ワールドマスターズゲームズ関西 2021 大会スロット兼 PR 大使の「スララ」によるステージでの PR 等を実施。



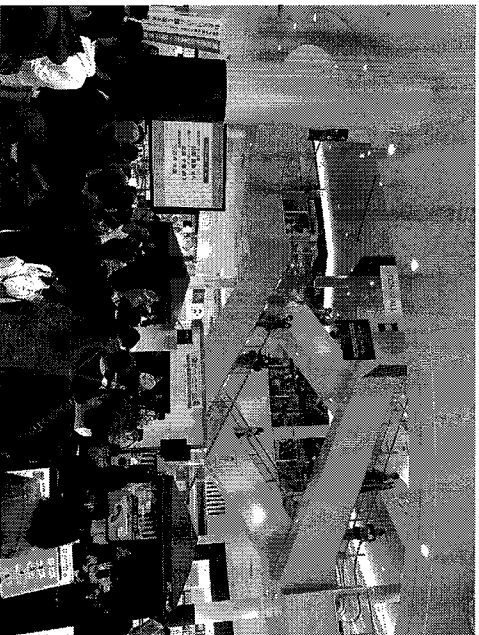
eスポーツトーナメント

- ・ 参加者8人で、ぶよぶよeスポーツのeスポーツミニトーナメント大会を実施。
- ・ 全国都道府県対抗eスポーツ選手権 2019（茨城国体文化プログラム）における「ぶよぶよeスポーツ」の滋賀県代表選手（じゅん選手）によるデモンストラションを実施。



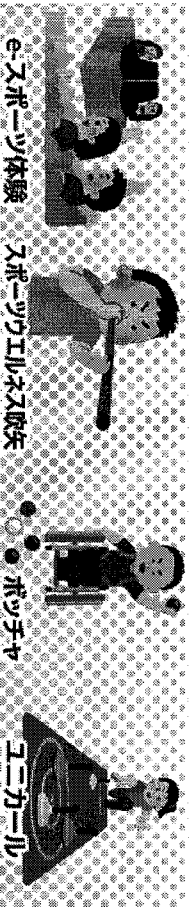
トークショー

- ・ 前園真聖 さん(元サッカー日本代表)、北田千尋 選手(車いすバスケットボール選手)、三日月大造 滋賀県知事によるトークショーを実施 (スポーツの魅力、滋賀の国スポ・障スポ大会がどんな大会になってほしいか等について)
- ・ 北田選手による競技用車いすによるドリブル等の車いすバスケのパフォーマンスを実施。



＜スポーツ体験ブース＞

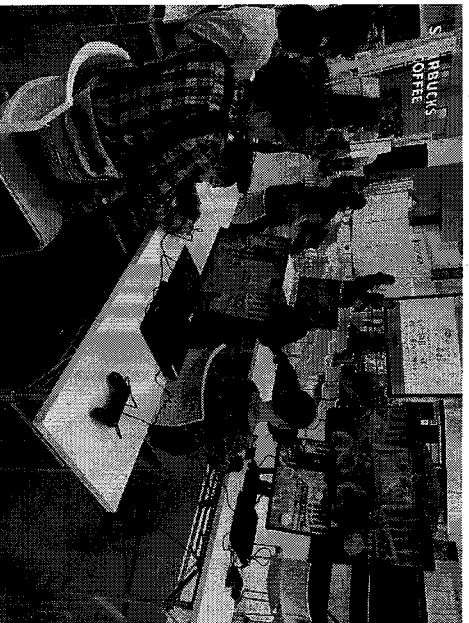
- 誰もが気軽に取り組むことができるスポーツとして、以下の体験ブースの運営を実施。
- スタンドラリー方式で4つの体験ブースを回れるように設定。300名以上の方が体験。



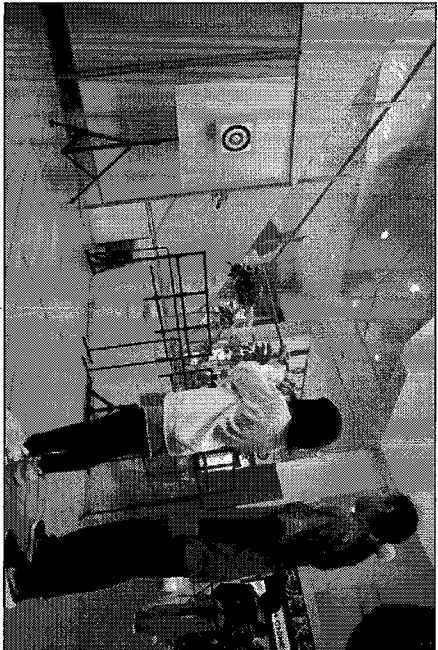
※国スポ・障スポ大会を盛り上げるための調査研究活動を行う「子ども・若者参画特別委員会」(通称『ジュニア・ユースチーム』)※の第6期生が企画・運営。

※開催準備委員会に設置。小学5年生から大学生世代で構成。

eスポーツ



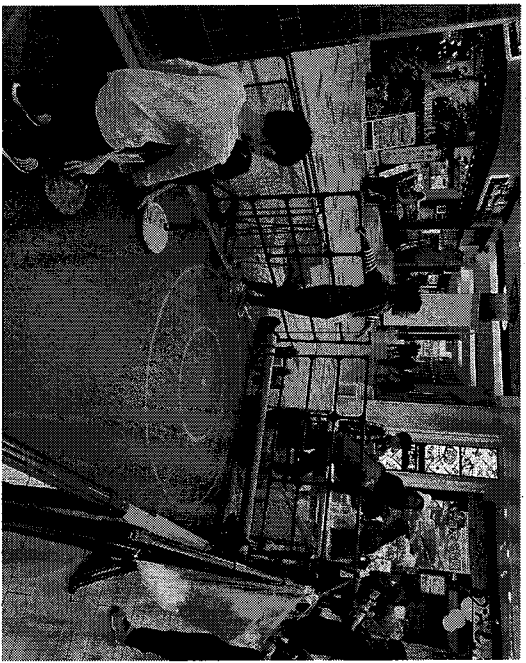
スポーツウエルネス吹矢



ボッチャ



ユニカール



＜国スポ・障スポ等 PR オークス＞

- ・ 国スポ・障スポ大会のほか、ワールドマスタースゲームズ関西 2021 のチラシ、大会グッズ等を配置したブースを設置し、来場者に PR を実施。

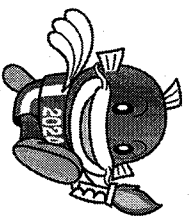


＜ポスターコンクール・募金箱ステッカー入賞作品展＞



5 イベントにかかる広報等の状況

- ・ チラシ・ポスターによる周知 (開催準備委員会構成員・構成団体、スポーツ施設、図書館、学校・大学、イオン各店、アヤハダイオ各店等)
- ・ ウェブサイト・SNS による情報発信 (大会専用ホームページ、県ホームページ、県公式 facebook、滋賀・びわ湖観光情報公式 facebook・twitter、県立アインアリーナ instagram、仙石幸一さん twitter、井上麻子さん twitter、レイクスアリーナーズ twitter 等)
- ・ 県広報誌「滋賀プラスワン」11・12月号」への掲載
- ・ 県政モニターへの周知
- ・ 委託事業による広報 (e-radio での CM・番組での広報、e-radioHP・twitter への掲載、e-press への掲載)
- ・ イベントでの周知 (ご当地キャラ博 (10/19)、東レアローズ試合 (10/24)、しが★スポフェスティバル (11/9, 10))
- ・ しらがテレビ (びわ湖放送 11/9)



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
2024

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

申込不要 開催内定イベント 2019年11月16日①11:00~16:00 ※予定

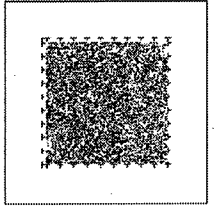
会場 イオンモール草津 1階セントラルコート
★体験ブース 1階レストラノコート等 (10:00~16:00※予定)

14:30~
15:30
体験ブース
開催



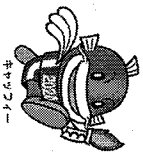
主催 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
滋賀県開催準備委員会

お問い合わせ 滋賀県開催準備委員会事務局 (滋賀県文化スポーツ振興センター)
TEL:077-528-3321 FAX:077-528-4832 MAIL:kokusupo-syosupo@pref.shiga.lg.jp
HP:https://www.pref.shiga.lg.jp/2024/index.html



音声コード

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
2024



開催内定
イベント

日時 2019年11月16日

会場 イオンモール草津

11:00～16:00 ※予定

★ステージ 1階セントラルコート(11:00～16:00)
★体験ブース 1階レストラント等(10:00～16:00)※予定

ステージ内容 ※予定 ●11:00～16:00 ●1階セントラルコート

11:00～ ●オーグエンクラクション(滋賀レイクスターズ・レイクスターズ)

11:30～ ●主催者挨拶

●両大会の概要説明

●滋賀ゆかりの有名スポーツ選手ビデオメッセージ上映

●体験スポーツPR

●「キヤツアイ」|「チヤツアイ」による大会に向けた意気込み発表&写真撮影会

●国スポ・障スポOXクイズ

14:30～ ●トークショー

司会



仙石幸一 (e-radiolion/ヴァリライ)



井上麻子



前園真聖氏

(元サッカー日本代表) (車いすバスケットボール選手)



北田宗尋氏



三日月次造
滋賀県知事

15:45～ ●エンディング・記念撮影
16:00 終了

体験ブース ※予定 ●10:00～16:00 ●1階レストラント等

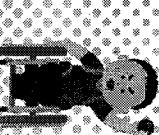


e-スポーツ体験

※セントラルコートで実施



スポーツツアエルス吹矢



ポッチャ



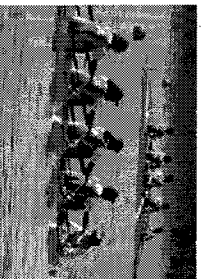
ユニカール



国民スポーツ大会(国スポ)

国民スポーツ大会*とは、都道府県の持ち回り方式で毎年開催されている国内最大のスポーツの祭典です。都道府県対抗方式で、天皇杯(男女総合成績第1位)や皇后杯(女子総合成績第1位)の獲得をめざし、郷土の代表選手が熱い戦いを繰り広げます。

滋賀県では、昭和56年(1981年)の「びわこ国体」以来43年ぶり2度目の開催となります。



全国障害者スポーツ大会(障スポ)

全国障害者スポーツ大会とは、障害のある選手が競技等を通じて、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害のある方の社会参加を推進するために、国民スポーツ大会終了直後に同じ都道府県で毎年開催されているスポーツの祭典です。
個人競技と団体競技があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗方式で行われます。



※2023年より国民体育大会の名称が「国民スポーツ大会(国スポ)」に変更されます。

第79回国民スポーツ大会

主催 第24回全国障害者スポーツ大会
滋賀県開催準備委員会

お問い合わせ

第79回国民スポーツ大会

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
滋賀県開催準備委員会事務局(滋賀県文化スポーツ部国スポ・障スポ大会課内)
TEL:077-528-3321 FAX:077-528-4832 MAIL:kokussupo-syosupo@pref.shiga.lg.jp
HP:https://www.pref.shiga.lg.jp/2024/index.html





第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会

チヤッファイー キヤッファイー

「令和元年度ポスターコンクール・募金箱ステッカーデザインコンクール」の
結果について

令和6年（2024年）に滋賀県で開催する両大会に向けて、中学生・高校生を対象とした「令和元年度ポスターコンクール」および、小学生を対象とした「募金箱ステッカーデザインコンクール」を開催しました。

ポスター等選定部会での審査の結果、以下のとおり入賞作品を決定しました。

1. 応募の状況

募集期間 令和元年7月20日～9月20日

応募作品数 応募総数（小学生156作品、中学生216作品、高校生3作品）

2. 入賞作品

入賞作品については、11月16日（土）にイオンモール草津で行う「わたSHIGA輝く国
スポ・障スポ開催内定イベント」の会場に掲示しました。
各部門の入賞作品は以下のとおりです。



◆ 高校生の部 （優秀賞：該当なし）
□ 最優秀賞



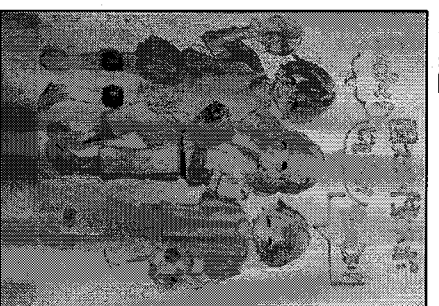
滋賀県水口高等学校
1年 梶賀彩心 さん
(かじか あやみ)

○入選



滋賀県栗東高等学校
2年 澤崎菜音 さん
(さわさき しおん)

○入選

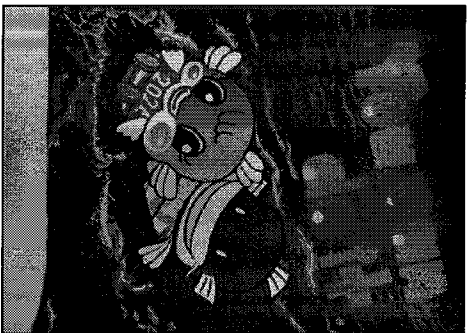


滋賀県栗東高等学校
2年 森石紗羽 さん
(もりいし さわ)

「令和元年度ポスターコンクール」の入賞作品

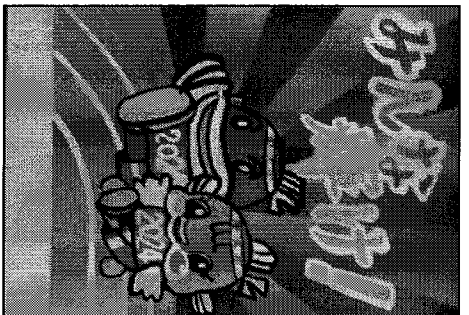
◆中学生の部

□最優秀賞



長浜市立北中学校
2年 山口真奈 さん
(やまぐち まな)

■優秀賞



米原市立大東中学校
2年 力石深蘭 さん
(ちからいし みらん)

■優秀賞



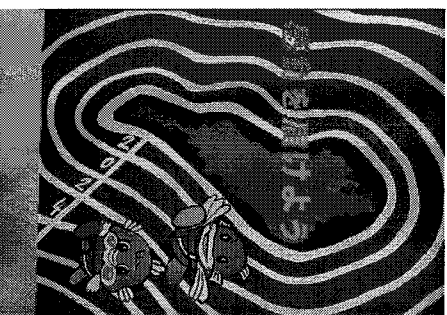
米原市立大東中学校
2年 中川莉沙 さん
(なかがわ りさ)

■優秀賞



滋賀県立水口東中学校
1年 野村未来 さん
(のむら みき)

○入選



菟埴市立老上中学校
3年 稲垣 葵 さん
(いながき あおい)

○入選



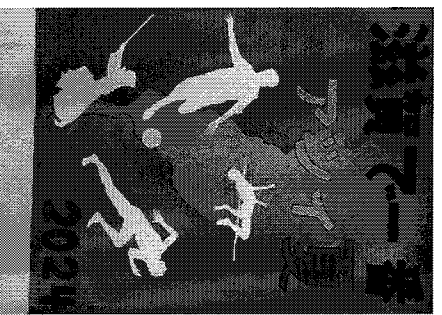
長浜市立北中学校
3年 伊吹明日香 さん
(いぶき あすか)

○入選



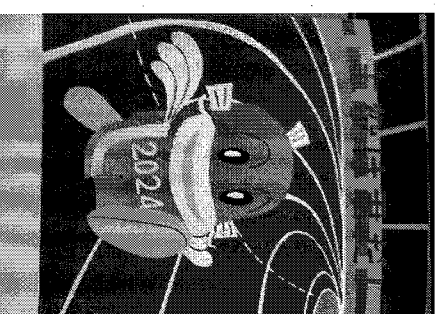
滋賀県立水口東中学校
3年 小西風道 さん
(こにし かぜみち)

○入選



長浜市立木之本中学校
3年 二宮遥香 さん
(にのみや はるか)

○入選

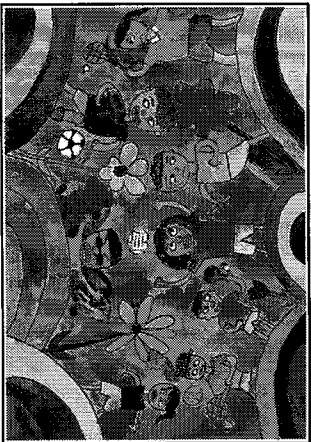


米原市立大東中学校
2年 岩崎愛佳 さん
(いわさき まなか)

「令和元年度募金箱イラストコンクール」の入賞作品

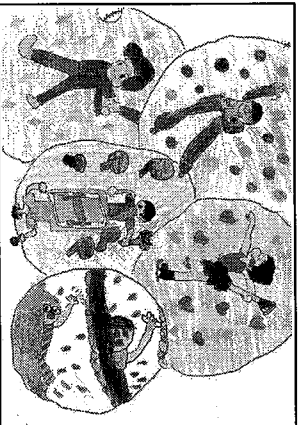
◆1～3年生の部

□最優秀賞

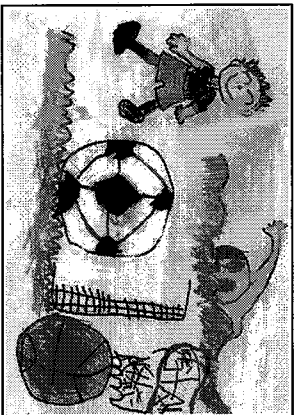


守山市立河西小学校
3年 森山 華 さん
(もりやま はな)

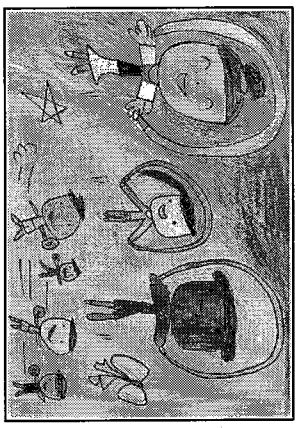
■優秀賞



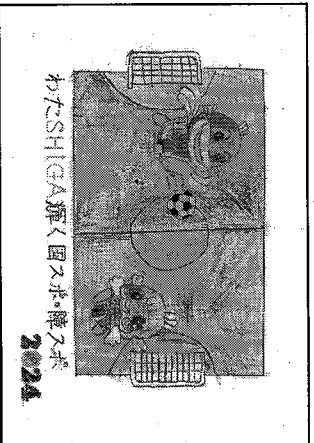
大津市立中央小学校
1年 奥村 梓 さん
(おくむら あずさ)



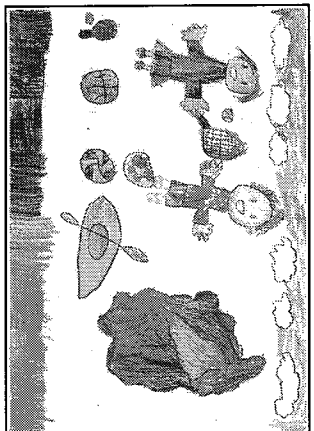
野洲市立中主小学校
1年 新庄智季 さん
(しんじょう ともき)



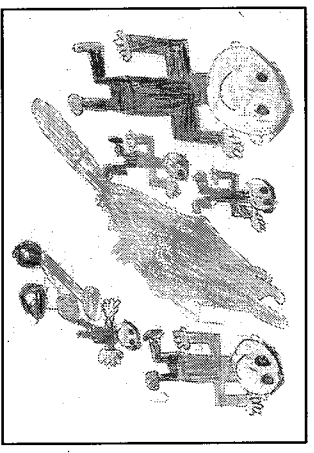
愛荘町立愛知川東小学校
1年 山田 空 さん
(やまだ そら)



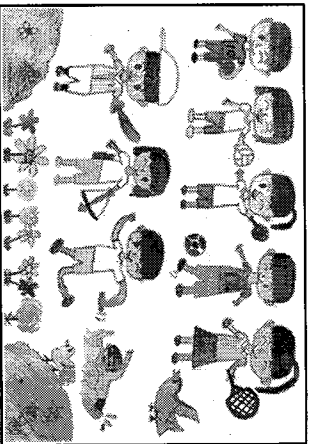
大津市立膳所小学校
2年 石田晴輝 さん
(いした はるき)



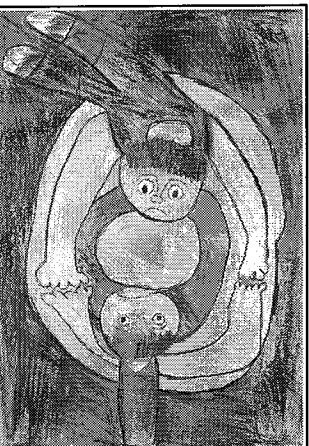
守山市立速野小学校
2年 片岡健翔 さん
(かたおか たけと)



野洲市立中主小学校
2年 松井保興 さん
(まつい やすおき)



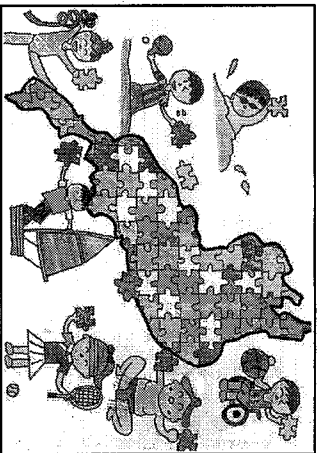
湖南市立三雲小学校
3年 岡崎春乃 さん
(おかざき はるの)



守山市立速野小学校
3年 十二里虎ノ介 さん
(じゅうにり とらのすけ)

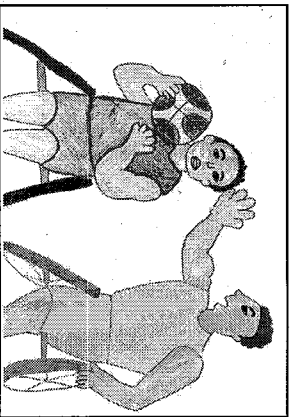
◆4～6年生の部

□最優秀賞

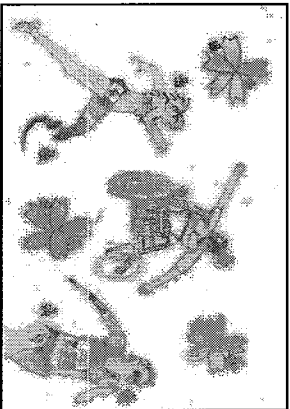


彦根市立河瀬小学校
5年 所 明梨 さん
(とこ ころ あかり)

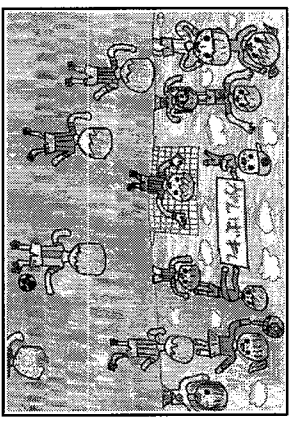
■優秀賞



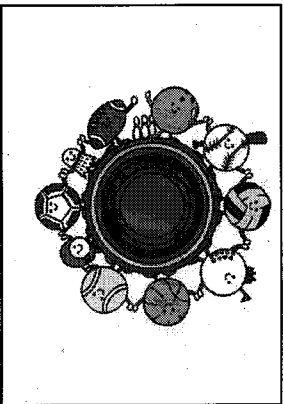
湖南市立三雲東小学校
4年 梅木真歩 さん
(うめき まほ)



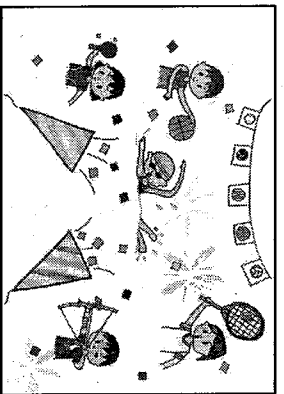
守山市立河西小学校
4年 村田澤音 さん
(むらた みお)



湖南市立石部南小学校
4年 吉川 和 さん
(よしかわ なごみ)



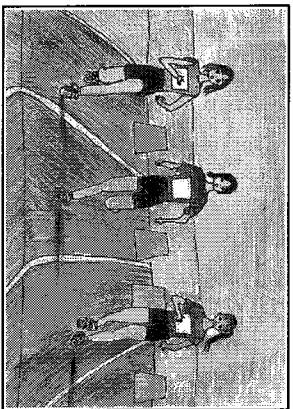
守山市立速野小学校
5年 阿部穂乃香さん
(あべ ほのか)



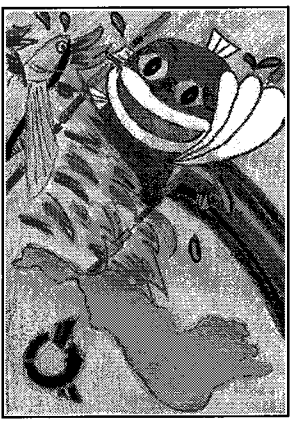
湖南市立三雲小学校
5年 岡崎夏凜 さん
(おかざき かりん)



湖南市立三雲東小学校
6年 田中奏空 さん
(たなか そら)



守山市立河西小学校
6年 中川彩来 さん
(なかがわ さり)



守山市立吉身小学校
6年 南井脩輔 さん
(みない しゅうすけ)